

資料 1. オレンジゆずるバス休日運行の経過について

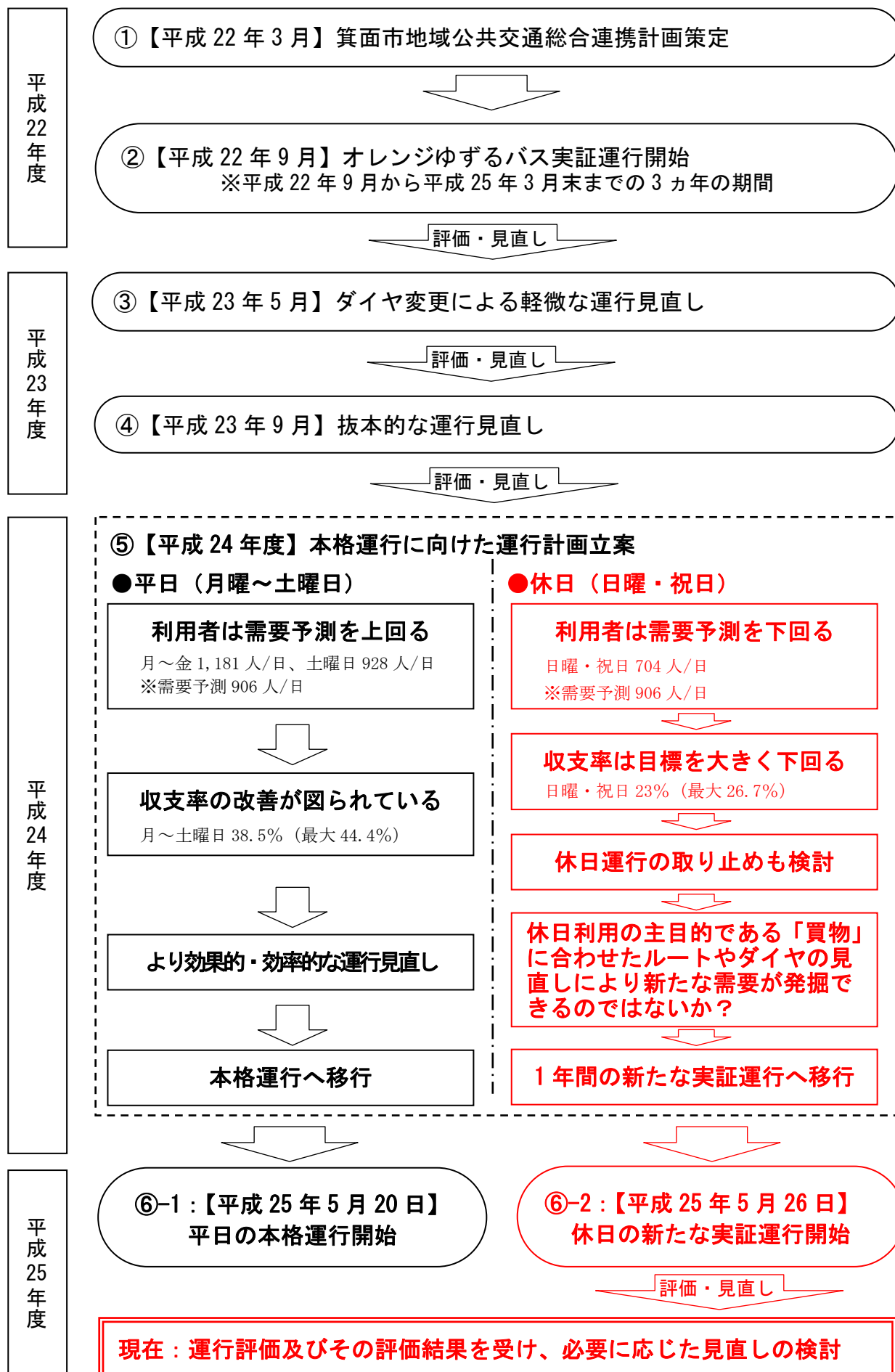


表. オレンジゆずるバス運行の評価指標

評価指標	目標値	指標設定の意味
認知率	1 年目 50%以上 3 年目以降 80%以上	・ 公共交通を利用するための情報が十分かどうかを把握する。 ・ 情報提供のあり方などを評価する場合に用いる。
利用率	40%以上	・ 地区における公共交通のサービスのあり方を数値として把握する。 ・ 利用促進策の取り組み成果などを評価する場合に用いる。
収支率	50%以上	・ 運行の見直し等を行うための最も基本的な指標。 ・ 採算性・効率性とサービス提供の妥当性などを数値として把握する ・ 運行計画（運行日、便数、運賃など）を評価する場合に用いる。

資料：箕面市地域公共交通総合連携計画（平成 22 年 3 月）

表. オレンジゆずるバス運行の見直し基準

項 目		見直し基準値
運賃等の見直し	収支率 (運賃収入+その他収入)	65%以上 (向上)
		50%以下 (改善)
便数の見直し	バス 1 便あたりの利用者数	27 人以上 (向上)
		15 人以下 (改善)
ルート・バス停の見直し	バス停 1 日あたりの利用者数	50 人以上 (向上)
		9 人以下 (改善)

資料：箕面市地域公共交通総合連携計画（平成 22 年 3 月）